

その他の水産業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故 故の 型	労働者 規模
2017	1	7~8	牡蠣水揚げ作業中、ワイヤー切断用の鉄バサミを握って作業をしている上に、牡蠣のかたまりが落ちてきて、鉄バサミの板が手のひらにくい込み、腫れ上がった。	28	529	4	30 ~ 49
2017	1	10~ 11	海苔養殖活性処理作業中に一作業を終え、次の漁場へ移動時に吊縄が足に引っ掛かり作業船より転落しそうになり、体勢を修正しようと体を捻ったところ、左膝に痛みがはしった。	38	921	19	—
2017	1	10~ 11	岩ガキの飼育場所を変更するために運搬し、帰り際に橋下において漁船の航行波を受け、乗員4名中1名が船首付近から甲板に叩きつけられ負傷した。	56	239	18	1 ~ 9
2017	1	8~9	荷積場に作業船を係留し、トラフグのエサ箱（配合飼料20kg前後）の積込作業開始前に、丸太材（1本配列）の上に作業船方向を向いて載った時に、左足を滑らせて作業船方向へ転倒し、左足が太丸と石積の間に挟まれて左膝を負傷した。	24	413	1	1 ~ 9
2017	1	7~8	養鰻場内の通路にて、砂利道とアスファルトの段差でつまずき、右足をくじいた。	62	417	2	30 ~ 49
2017	2	15~16	農道1本路で左側にフォークリフトを右側に社員2名で平行に進んでいた。走って帰っていた途中で、躓いて転んでしまい、左リフト側に倒れた瞬間、リフトのタイヤが足首から膝までに接触し、痛みと出血で	41	222	3	1 ~ 9

			すぐ病院に行った。				
2017	2	7~8	漁場の生簀で作業準備中に着けようとしていた船が強風に煽られ、船の先端が生簀に乗り上り作業員の左足膝が生簀との間に挟まり衝突後生簀内に落ちた。	38	239	7	10 ~ 29
2017	2	14~15	当事業場にて、扉を修理しように向かっている際に、道具置場の棚に立て掛けてある半月草削りに左足を引っ掛けて、右膝からコンクリートの地面に倒れてしまった。その時点では、打ち身程度に思っておりそのまま仕事を続けたが、仕事を終え、夜になってから腫れ、痛みがひどくなり、膝が曲がらなくなった。	40	417	2	1 ~ 9
2017	3	4~5	とん出し作業後の清掃中に、海水で濡れている地面で足を滑らせ転んだ際に、左足の親指の爪が剥がれ負傷した。	24	418	2	1 ~ 9
2017	3	6~7	1人でコンベアの下側の力キ殻除去作業中、コンベアを動かす歯車のチェーンと歯車の間に右人差し指を挟まれ切断された。	24	224	7	1 ~ 9
2017	3	14~15	作業場にて、床に養殖網を敷き詰め網の修繕を行っていた。移動しようと思い、立ち上がり歩き出した際に、敷いてある網で足を躓き転倒し、右足親指を脱臼骨折、左手を骨折した。	67	379	1	1 ~ 9
2017	3	9~10	船上で出航準備中、足を滑らせ高さ約1mの水槽内に転落し、左足親指を骨折した。	32	239	1	1 ~ 9
2017	3	7~8	養殖いかだ（海上）でいかだの中の魚をタモですくっている時に、タモを持っている右の人差し指の付け根に違和感があり、確認すると、指は曲がるが伸ばす時に狭くなって、完全に伸ばす事ができなくなった。	34	379	19	1 ~ 9
2017	4	16~17	ホタテ養殖漁業に出漁し、ホタテのケタを船のローラーに乗せる作業中、誤ってローラーとケタの間に指を挟んだ。	57	229	7	1 ~

							9
2017	4	2～3	ホタテ養殖作業中に、パレットと呼ばれるカゴのようなものが足元に あるのに気付かず誤って踏んでしまい、更にパレットが海藻類にまみ れていたため踏ん張れず、そのまま転んで右手を負傷した。	18	379	2	1 ～ 9
2017	4	15～ 16	かきを収納しているパレットを回転させて下に落とす際、パレットが 不安定になり傾いたため、手を出したときに左手を切った。	20	379	8	1 ～ 9
2017	4	14～ 15	海上にある養殖場で消毒作業中、パイプとフロート（浮き）の上を歩 いている時（波はなくなぎの時）にフロートの隙間に足を滑らせてし まい、体勢をくずし、手で支えようとしたが間に合わず、パイプに肩 を打った。	43	416	2	10 ～ 29
2017	4	10～ 11	養殖池内で栈橋撤去作業中、ガス切断後、2名で小分するため倒す際 に勢いで部材に左足を挟まれた。	52	418	6	1 ～ 9
2017	5	6～7	船からホイストでカキを荷揚げした後、空箱を船に戻す作業中に空箱 を整理している時に左の人差し指を挟んで負傷した。	47	239	7	1 ～ 9
2017	5	7～8	出港し15分位経った沖合にて、一緒に出港した2隻の親船（9t）が離 れないように船体を平行にして互いの2カ所のポール（ステンレス 製）をロープ（太さ4cm）3本で巻き縛ってあるのを被災者が一人で解 きほぐす作業中、1カ所を終え、さらに前方のポールとロープの間を 解きほぐす際にうねる波で船体が揺れ、ポールとロープに右薬指を挟 まれた。	72	379	7	10 ～ 29
2017	6	5～6	漁船でホタテ貝の入っている籠を海中から引き上げ作業中に、下半身 に力を入れた時、右のふくらはぎに違和感を覚えたが、そのまま作業 を続けていた。漁港に戻って歩いてみると痛みが激しくなり、病院へ 行ったところ肉離れを起こしていた。	54	921	19	1 ～ 9

2017	6	22～ 23	まき網漁の操業中に、近くに來た船を止めようとして手で押さえたが、止まらずに胸に当たった。	56	239	6	10 ～ 29
2017	7	8～9	漁港近くの自社倉庫1階でネット洗浄機にネットを入れている最中、下水の益につまずいた時転び、その時脚の付け根付近を痛め、脚付け根大腿骨骨折。	65	418	2	10 ～ 29
2017	7	9～10	活魚配達のため、本社養殖場を出発し、配達先の駐車場に車を止め活魚を生簀に移す作業をしようと車から降りた際、サイドブレーキを引いたが引き方が甘かったらしく、車が動きだしたのに気づき慌てて車に戻ろうと10mくらい急に走ったところ転倒し、左足アキレス腱を負傷した。	55	419	2	10 ～ 29
2017	7	9～10	屋台で作業中、貝の入った籠を持って移動している時に滑って転倒し、左手をついて手首を骨折した。	65	417	2	10 ～ 29
2017	7	7～8	定置網の積み込み作業中、網に右手を取られ捻った状態となり負傷した。当初は大したことがないと思っていたが、翌日患部が腫れ上がり痛みも伴っていたため、病院で診察を受けた。	40	379	7	10 ～ 29
2017	7	10～ 11	船上でホタテ養殖の仮分散作業中であつたが、三角籠を桁（ロープ）に吊るし終わり、桁を船から離そうとしたときに誤って桁と桁くいローラー（ロープを載せているローラー）に左手指を挟んでしまい負傷したもの。	37	219	7	10 ～ 29
2017	7	10～ 11	開店前の準備のため、凍結保冷材用のペットボトル（2L）2本を手を抱えて運搬中、座敷と土間の50cm程の段差に気付かずに落下し、転倒した際に着いた左足に体重がかかり、怪我をした。	59	418	1	10 ～ 29
2017	9	11～ 12	船上でホタテの分散作業中であつたが、他の労働者が荷物を移動するのを体を避けて持っていたが、その際不注意で桁（ロープ）をつかんでしまった。波の揺れで船が動いたことからローラーとロープの間に左手指を挟み負傷したもの。	38	379	7	10 ～ 29

2017	9	3～4	船上にてホタテ分散作業中、漁具を船に積み込んでいる最中に足元が見えずに誤って足を滑らせ膝をついて転んだ。その際に右膝を負傷し、靱帯損傷の疑いがあると診断された。	28	239	2	～ 9
2017	9	9～ 10	事業所の横にある木筏の浮力が弱くなった為、フロートの交換作業を行っている際、木枠の上でロープを引っ張りながら後方に下がっていると足を踏み外し、海に落ちそうになった為、あわてて木枠をつかんだ時に胸を強打した、その日は痛みをこらえ仕事を続けたが、痛みが続く為、診療所へ行き治療を受けた、その後、病院へ通院している。	35	419	19	～ 29
2017	9	8～9	竹林にて綱締め用竹の伐採作業中、伐採した竹を移動する際、誤って自分の左足へ竹を乗せ、左足甲挫傷を負った。	48	522	4	50 ～ 99
2017	10	13～ 14	養殖場餌解凍作業現場にて、解凍タンク（冷凍餌）をフォークリフトにて移動中、後方へバックした際に当事者が巻き込まれ転倒し、右足を骨折した。運転者は後方確認し後方へバックしたが、当事者に気がつくのが遅く事故となった。また当事者もフォークリフトに気がつくのが遅く逃げ遅れた。	47	222	6	10 ～ 29
2017	10	9～ 10	倉庫内にて棚にある海苔を入れるカゴを取ろうと、脚立を使用した。片足を脚立にのせ、もう片方を海苔のカゴが置いてある棚に載せ、取ろうとした所棚板が跳ねあがり乗せていた足も跳ねてしまい、そのまま後方に倒れてしまい、背中を強打した。	58	391	1	1 ～ 9
2017	10	15～ 16	海苔養殖漁場へ行き箱船より船外機（エンジン）を親船で受け取る際波によりバランスを崩し生け簀にひっくり返し落ち、腰を強打し受傷したもの。	46	239	2	1 ～ 9
2017	10	13～ 14	養殖の漁場において、生け簀の網を上げる作業中ロープを機械で巻く際にロープが外れ、顔面に直撃した。	58	379	4	1 ～ 9
			湾内の漁場で台風で避難していた生け簀を引き出す作業中に生け簀を				10

2017	10	8～9	つないでいるロープをほどこうとして、力強く引っ張った時に、腰に痛みが走り、そのまま動けなくなった。	40	379	19	～ 29
2017	10	10～ 11	工場で、割裁したサバの腹部から腹ワタを除去する作業中に、右手小指の爪の間にサバの骨を刺し負傷した。	48	529	8	1 ～ 9

出典： https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html